



県連合第二十八回定期大会開催

立憲民主党との合流問題後、早いもので三度目の定期大会が五月二十八日、開催されました。大会には代議員・役員二十三名が参加、議長には大分支部の本田代議員を選出。

冒頭、久原代表は「統一自治体選挙での党員の頑張りによられ社民党は健全である。想定される解散総選挙に向け、九州ブロックとして努力してゆく」と挨拶の後、執行部より一般党務報告・財政報告・運動方針・予算案が提起されました。

敷戸弾薬庫の拡大に反対を！



代議員からの質疑では①日常の地域活動が県議選に活かされた②社会新報の購読と党員の拡大③敷戸弾薬庫の拡大と長距離ミサイル等の貯蔵・配備への反対について意見が出さ

れ、執行部も意見を受けいれ具体的行動については協議する。



総選挙へ臨戦態勢を！

選挙闘争方針では、解散・総選挙の時期は明確ではありませんが全国連合の方針と九州ブロックでの具体的活動に全力を挙げ闘う。

全国連合の目標は①小選挙区では沖縄二区（新垣邦男・全国常幹で公認決定）の議席死守、比例区は九州ブロックで一議席奪還、全国で比例得票二%以上②全国の九州以外のブロックから最重要ブロックを絞り、比例復活一議席を獲得③獲得議席を衆議院三議席とする（衆参で国政政党要件を満たす五議席）④党の物・金・人の全力量を沖縄・九州と重点ブロックに集中としている。

久原代表以下執行部統投！

大会では、県連合常任幹事会の方針が満場一致で承認され、改憲阻止や社会保障の拡充を盛り込んだ大会宣言を採択し、任期満了に伴う役員改選では、岡部日出人氏の死亡による規律委員長に加藤信

一氏（竹田支部）を選任し、他の役員は左記の通り再任となりました。

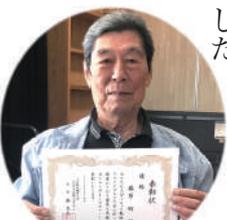
県連合幹事長 馬場 徳明

| | |
|-------|-----------|
| 代表 | 久原 和弘（白杵） |
| 副代表 | 二村 誠一（大分） |
| 幹事長 | 馬場 徳明（大分） |
| 副幹事長 | 高野 博幸（大分） |
| 常任幹事 | 後藤 昭憲（大分） |
| 々 | 廣瀬 文明（白杵） |
| 々 | 利光 順一（大分） |
| 々 | 本松 恒夫（日田） |
| 々 | 小野 祥美（大分） |
| 々 | 片山 和雄（大分） |
| 規律委員長 | 加藤 信一（竹田） |
| 規律委員 | 平川 正也（大分） |
| 会計監査 | 池永 雅典（大分） |
| 々 | 飯塚 泰雄（大分） |
| 顧問 | 村山 富市（大分） |
| 々 | 梶原 敬義（大分） |



敷戸弾薬庫にミサイルはいらない！

敷戸弾薬庫に長射程ミサイルの保管を想定して、大型弾薬庫に拡大すると政府が発表したことを受けて、大分県連合は、上図の横断幕を作成しました。（幅四、五メートル）岸田内閣の軍備増強米国からのミサイルの爆買いに抗議し、反戦平和の行動を進めなければなりません。街宣・集会・掲示板等に横断幕をどのように活用できるか各支部で話してください。



大分市議 高野博幸 氏 優勝した藤原昭氏への賞状授与式もありました。

六月四日、平素からお世話になっていきますJP労組退職者の会大分久大支部大分ブロックの定期総会に出席しました。総会では、会員の高齢化、減少により組織運営も厳しくなっているとのことで、先日開催された鉄道OB会の総会でも同様の話がありました。総会終了後は懇親会が開催され皆さんと親睦をはかることができ楽しいひと時を過ごさせて戴きました。春のGG大会で



党員からの投稿です

まず、最初に御礼申し上げます。久原さんが社民党大分県連合の代表として続けている事です。私は社民党が消滅すると思ひ、共産党の党友になろうと考えていました。感謝しています。

先の地方選挙で県議・知事・参議院補欠選挙と三連敗しました。その当時、しばらく新聞記事、テレビ報道を悔しくて見る事ができませんでした。本当に残念でした。



時間がたつて冷静に自分で考えました。参議院補欠選挙ですが、公

約は基本理念です。過去の国会審議の中で充分な議論のされなかった森友・加計・敵基地攻撃・軍拡・消費税等の問題を有権者に声を大にして訴えてほしかった。そうすれば有権者の、自民党一強で良いとの考えの解消になるのではないのでしょうか。

又、政権党ではないので実行するのではなく、政権与党の政策はこれで良いでしょうかと訴えてほしかった。地方選挙は、女性有権者との絆をつくっていければ、次期の選挙は勝利するでしょう。各種サークルでの女性の方々の活躍は素晴らしいものがあります。ともに頑張りましょう！
追伸 私の意見、要望です。

白杵支部 白石 賢一

【はだしのゲン】

平和教育で削除される



二月、平和教育の教材から削除された。全国の被爆者団体から当然のよう激しい抗議が広島市に！

被爆者である故中沢啓治さんが、自身の被爆体験を元に描いた漫画作品「はだしのゲン」は、一九七三年、少年ジャンプに掲載されて以来、世界二十三方国で愛読されてきた。

広島市の平和教育でも使用されていたが今年から削除された。

教宣部より

広島市教育委員会は削除理由として、漫画の一部を教材としているため被爆の実相に迫りにくい等と答えている。中学生の教材として使われていた「第五福竜丸」の記事も消え平和教育がおびやかされている。自公政権により軍靴の足音がここまで忍び寄って来た！

「社会新報おおい県連合版」の発行から丁度、二年が経ちました。教宣としての役割が充分果たせなかったことをお詫びします。諸般の事情で今後は二ヶ月に一度の発行となります。ご了承下さい。

立ちばなし 党員からの投稿です

週数回、別府へ行っています。先日の6月某日、いつもの通り別大国道を進行し、白木の信号100m位手前で国道横の歩道の信号が点滅していて、国道の信号も変わるかなと思いつつ…。

信号間近になって信号横の陸橋下の白バイに気付きました。止まろうかと迷ったのですが、急ブレーキを踏んで追突されても危ないので進行したら、白バイが赤ランプを鳴らして追いかけて来ました。



スピード違反？信号無視？「やられた！」と開き直り、冷静におまわりさんとやりとり5分程。

「あなただったらどう対応するか」逆質問…！ 結論は想像にお任せします(笑)

話は一変しますが、マイナポイントを目先の餌に普及を急いだツケが、このところトラブルになって噴出しています。このトラブルをどう処理するのか興味があります。ヒモ付けを主にあり得ない処理ミス、なぜ急ぐのか！効率化、便利さを強調してきたが、チェック機能で返って労働者負荷。

目先のメリットに騙され、国(政府)に管理され怖いです。最後まで抵抗しようと思っています。



西大分支部 本田 賢司

怒らずにいられない！ 小野よしみが 吠える～！

今、開催中の国会、解散も囁かれる中、予算や重要法案が、野党・国民を無視した中で自民・公明・維新・国民が圧倒的多数でどんどん決まっています。

そんな中、フライデーがスクープ。秘書官である息子が総理公邸で宴会、挙げ句に悪ふざけの写真が掲載された。松野長官は、総理は報道で知ったと言ったが実際は宴会に参加していた。その写真もスクープ！身近なところにリークするという事も判明。なんという政権か？これでも、この政権は信用するに値するのか？こういう状況でも政権が変わらない日本。この国の人は怒ることを忘れたのか？



【岸田文雄首相】首相公邸「親族大忘年会」に寝間着&裸足で参加ご満悦 FBより